

学年：_____ 学籍番号：_____ 名前：_____

湿度（空気線図）【教科書 p. 84 練習問題】

問題 番号	○ or ×	理由
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		

学年：_____ 学籍番号：_____ 名前：_____

結露【教科書 pp. 84~85 練習問題】

問題 番号	○ or ×	理由
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		
⑪		
⑫		
⑬		
⑭		

学年：_____ 学籍番号：_____ 名前：_____

体感温度【教科書 p. 85 練習問題】

問題 番号	○ or ×	理由
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		

建築環境工学 I (第 10 回目) [火曜日・08:40~10:10・中講義室 2]

2024. 06. 18
環境共生学部・居住環境学専攻
辻原万規彦

復習プリント

学年：_____ 学籍番号：_____ 名前：_____

第 7 回目 (05/28) から第 9 回目 (06/11) までの講義の内容を、自分なりに、整理してください。

下記の欄のみにまとめてください。

学年：_____ 学籍番号：_____ 名前：_____

【演習問題】気温 30°C 、相対湿度 60%の空気を、 14°C まで冷却した後に、再度 30°C まで加熱すると、相対湿度は何%になるでしょうか。さらに、なぜそのような変化が起こるのか、その理由を説明してください。なお、空気線図は、教科書 p. 54 のものを使ってください。

【平成 23 年度の定期試験問題より (一部改変)】